

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成31年2月7日 (2019.2.7)

【公開番号】特開2018-200646(P2018-200646A)

【公開日】平成30年12月20日 (2018.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2018-049

【出願番号】特願2017-106011(P2017-106011)

【国際特許分類】

G 0 6 F 1/26 (2006.01)

H 0 4 N 1/00 (2006.01)

B 4 1 J 29/38 (2006.01)

G 0 3 G 21/00 (2006.01)

G 0 6 F 1/32 (2019.01)

【 F I 】

G 0 6 F 1/26 3 3 4 P

H 0 4 N 1/00 C

H 0 4 N 1/00 1 0 7 Z

B 4 1 J 29/38 D

B 4 1 J 29/38 Z

G 0 3 G 21/00 5 0 2

G 0 6 F 1/26 3 3 4 A

G 0 6 F 1/32 B

【手続補正書】

【提出日】平成30年10月19日 (2018.10.19)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の電力モードと、前記第 1 の電力モードより消費電力の小さい第 2 の電力モードで動作が可能な情報処理装置であって、

通信回線を介して送信されたパケットを受信する受信部と、

前記第 1 の電力モードにおいて前記受信部で受信したパケットに基づいて前記情報処理装置の制御を行い、前記第 2 の電力モードにおいて電源供給が遮断される第 1 の制御部と、

前記第 2 の電力モードにおいて電源が供給され、前記第 2 の電力モードにおいて前記受信部で受信したパケットに基づいて前記情報処理装置の制御を行う第 2 の制御部と、を有し、

前記第 2 の制御部は、

所定のパケットを受信したとき、前記第 2 の電力モードを維持したまま、パケットを応答することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の情報処理装置において、

前記第 1 の制御部は、

前記第 1 の電力モードから前記第 2 の電力モードに移行するとき、

前記第 2 の制御部に前記所定のパケットに応答するための応答情報を渡すことを特徴と

する情報処理装置。

【請求項 3】

請求項 1 または請求項 2 に記載の情報処理装置において、  
前記第 1 の制御部は、  
前記第 1 の電力モードから前記第 2 の電力モードに移行するとき、  
前記第 2 の制御部にパケット識別情報を渡すことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 4】

請求項 1 から請求項 3 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置において、  
前記第 2 の制御部は、  
前記第 2 の電力モードにおいて、パケットを応答する毎に、前記パケット識別情報を更新し、  
前記第 2 の電力モードから前記第 1 の電力モードに移行するとき、  
前記第 1 の制御部に前記パケット識別情報を渡すことを特徴とする情報処理装置。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の情報処理装置において、  
前記パケット識別情報は、メッセージ番号であり、  
前記第 2 の制御部は、  
パケットを応答する毎に、前記メッセージ番号に 1 を加算することを特徴とする情報処理装置。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 5 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置において、  
前記所定のパケットは、前記通信回線に接続された装置を確認する接続装置確認手順において使用されるパケットであることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 7】

請求項 6 に記載の情報処理装置において、  
前記接続装置確認手順は、WS - Discovery であり、  
前記所定のパケットは、前記 WS - Discovery において使用される WS - Discovery Probe パケットであり、  
前記所定のパケットを受信したときに応答するパケットは、前記 WS - Discovery において使用される WS - Discovery Probe Match パケットであることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 8】

請求項 6 または請求項 7 に記載の情報処理装置において、  
前記接続装置確認手順は、WS - Discovery であり、  
前記所定のパケットは、前記 WS - Discovery において使用される WS - Discovery Resolve パケットであり、  
前記所定のパケットを受信したときに応答するパケットは、前記 WS - Discovery において使用される WS - Discovery Resolve Match パケットであることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 9】

請求項 7 または請求項 8 に記載の情報処理装置において、  
前記パケット識別情報は、Message Number であることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 10】

請求項 1 から請求項 9 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置は、画像形成装置であることを特徴とする情報処理装置。

【請求項 11】

請求項 1 から請求項 9 のいずれか 1 項に記載の情報処理装置において、  
印刷可能なデータを生成する画像処理部と、  
前記印刷可能なデータに基づいて、媒体に画像を印刷する画像形成部と

を有することを特徴とする情報処理装置。

**【請求項 1 2】**

第 1 の電力モードと、前記第 1 の電力モードより消費電力の小さい第 2 の電力モードで動作が可能な情報処理装置であって、

媒体に画像を印刷する画像形成部と、

通信回線を介して送信されたパケットを受信する受信部と、

前記第 1 の電力モードにおいて前記受信部で受信したパケットに基づいて前記情報処理装置の制御を行う第 1 の制御部と、

前記第 2 の電力モードにおいて電源が供給され、前記第 2 の電力モードにおいて前記受信部で受信したパケットに基づいて前記情報処理装置の制御を行う第 2 の制御部と、

を有し、

前記情報処理装置が前記第 1 の電力モードから前記第 2 の電力モードに遷移するとき、前記第 1 の制御部は前記画像形成部への電力供給を停止し、その後、前記第 2 の制御部は前記第 1 の制御部への電力供給を停止し、

前記第 2 の電力モードにおいて、所定のパケットを受信したとき、

前記第 2 の制御部は、前記第 2 の電力モードを維持したまま、パケットを応答し、

前記第 2 の電力モードにおいて、所定のパケット以外のパケットを受信したとき、

前記第 2 の制御部は、前記第 1 の制御部への電力供給を開始し、その後、画像形成装置を前記第 2 の電力モードから前記第 1 の電力モードへと遷移するために前記第 1 の制御部は、前記画像形成部への電力供給を開始することを特徴とする情報処理装置。